

徳島県木造住宅耐震スーパーバイザー

安心して住まいの耐震化が実施できるよう、計画段階から工事完了までサポートできる優良な事業所を県が認定しています。
お問い合わせは下段の、県・市町村担当窓口へ。

耐震リフォームの減税制度

木造住宅で耐震改修を行った場合

所得税の控除 (1年分)

- 手続き 市町村耐震担当課の発行する証明書を添付し、税務署へ確定申告をしてください。
- 対象 昭和56年5月31日以前に建築された住宅で、令和3年12月31日までに評点1.0以上とする耐震改修工事をした居住者
- 控除額 耐震改修の標準的な工事費から補助金を除いた額の10%(上限25万円)

固定資産税の減額 (1年度分)

- 手続き 市町村耐震担当課の発行する証明書を添付し、工事完了日から3か月以内に市町村固定資産税担当課へ申告をしてください。
- 対象 昭和57年1月1日以前から存在する住宅で、令和4年3月31日までに評点1.0以上とする50万円※を超える耐震改修工事をしたもの ※改修費用から補助金を控除した額
- 軽減額 家屋の固定資産税額を1/2に減額(120m2相当分まで)

お住まいの市町村窓口にお申込みください



徳島県木造住宅耐震専門相談員

住まいの耐震化に関する相談ができるよう、耐震の知識とノウハウを持った専門の相談員(建築士)を県で登録しています。
お問い合わせは下段の、県・徳島県建築士会窓口へ。

委任払い制度

補助金の受け取りを施工者に委任することで、施工者への支払いは自己負担額のみでOK!

総工事費180万円、補助金100万円、自己負担80万円の場合



合併処理浄化槽の設置

汲み取り槽や単独処理浄化槽は、トイレ以外の排水を処理せず放流しています。この機会に合併処理浄化槽へ転換してみませんか!

生活排水をすべてきれいに処理しよう



▼お問い合わせ▼
市町村の浄化槽担当課

木造以外の住宅への耐震化支援

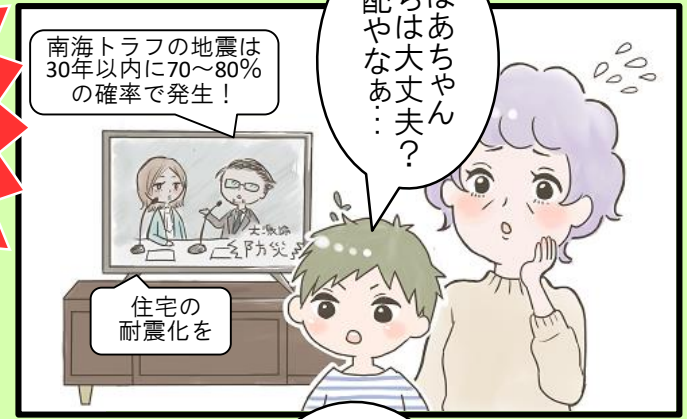
一部を除いて補助対象外です。
無料耐震相談を実施していますので、ご利用ください。

■ 第2、第4水曜 13:00～17:00 ※予約制
■ (一社)徳島県建築士事務所協会
■ 088-652-5862



／まったなし！／

住まいの耐震化



本格的な耐震改修
100万円 + **10万円**
(補助率4/5) + 上乗せ
火災予防

耐震シェルター
80万円 + 上乗せ
(補助率4/5)

上乗せ額は市町村によって異なります



住まいのスマート化
30万円 + 上乗せ
(補助率2/3)

AIやICTを活用!

そんな方には最先端のリフォームも補助!



市町村名	担当課室名	電話番号	市町村名	担当課室名	電話番号
徳島市	建築指導課	088-621-5272	神山町	建設課	088-676-1514
鳴門市	まちづくり課	088-684-1164	那賀町	防災課	0884-62-1183
小松島市	住宅課	0885-32-2120	牟岐町	建設課	0884-72-3418
阿南市	住宅課	0884-22-3431	美波町	消防防災課	0884-77-3619
吉野川市	建築営繕室	0883-22-2224	海陽町	建設課	0884-73-4159
阿波市	危機管理課	0883-36-8703	松茂町	建設課	088-699-8718
美馬市	住宅・空き家対策課	0883-52-5612	北島町	危機情報管理課	088-698-9807
三好市	管理課	0883-72-7681	藍住町	総務課	088-637-3111
勝浦町	建設課	0885-42-1506	板野町	建設課	088-672-5996
上勝町	建設課	0885-46-0111	上板町	企画防災課	088-694-6824
佐那河内村	建設課	088-679-2970	つるぎ町	危機管理課	0883-62-3111
石井町	危機管理課	088-674-1171	東みよし町	建設課	0883-79-5342

無料相談

公益社団法人 徳島県建築士会

電話 088-653-7570

相談時間 10:00～16:00 (土曜、日曜、祝日、年末年始を除く) <http://toku-shikai.com/>

まったなし住まいの耐震化 検索

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/taishinka/>



2020.3

徳島県 住宅課建築指導室 電話 088-621-2598

➡ もっと詳しく知りたい方は次のページへ!



1 耐震診断

大規模な地震に対して、どの程度の安全性があるかを判定

要件

- 木造
(在来軸組構法、伝統構法、枠組壁工法等)
- 平成**12年5月31日以前**に着工
- 3階建て以下
- 住宅
(併用住宅、共同住宅、長屋、借家、空き家を含む)

耐震診断員(建築士)が、
ご自宅を訪問し、
現地調査(2時間程度)を
行います。
後日、耐震診断員が
再度訪問し、診断結果を
説明します。

費用

4万円のところ
自己負担

3,000円

※一部市町村は無料

2 補強計画

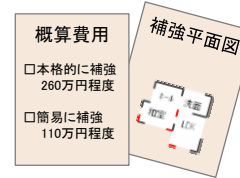
改修工事の参考となる補強計画を提示

要件

- 耐震診断で、評点**1.0未満**と判定

※耐震診断を受けられた時期が平成25年度以前の場合は、
再度、耐震診断から行う必要があります。
※耐震シェルター設置や住替え(除却)を予定している方は
お申込みできません。

診断結果を元に、
改修工事の参考となる
補強計画と概算費用を
提示します。



費用

6万円のところ
自己負担

6,000円

※一部市町村は無料

W-2



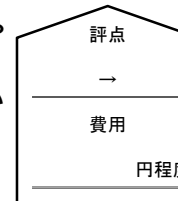
評点ってなに？

木造住宅の耐震性能を表す指標で、上部構造
評点といいます。大地震の揺れに対して倒壊
するかしんないかは次のように判定します。

上部構造評点	判定
1.5以上	倒壊しない
1.0以上1.5未満	一応倒壊しない
0.7以上1.0未満	倒壊する可能性がある
0.7未満	倒壊する可能性が高い

では、どんな改修工事にしたいですか？

- 地震後も簡単な修理だけで住み続けたい
- 住宅が倒壊しても命だけは守りたい
- 引っ越さずに出来るような工事にしたい
- ついでにリフォームもしたい



3 改修工事

住み続けたいので本格的に補強(1.0以上)

耐震とあわせて最先端のリフォームもしたい

住宅が倒壊しても命は守りたい

住替えや建替えに伴い古い住宅を壊したい

耐震改修支援事業

耐震改修 **100万円** + 感震ブレーカー※ **10万円** + 上乗せ※ **万円**
(補助率4/5) ※市町村によって異なります。

要件

- 耐震診断で、評点**1.0未満**と判定
(必須事項)

- 改修後の評点を**1.0以上**とする工事
- 高さ1.5m以上の家具の固定
- 県登録の施工者等が施工
- のぼり旗設置や見学会等への協力

- 分電盤タイプの**感震ブレーカー**の設置
※日本配線システム工業会の規格適合品に限ります。
※コンセントタイプや簡易タイプは認められません。

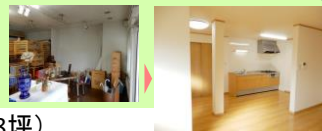


(対象にできる工事)

- 部分的な欠陥を改修する工事
- 危険なコンクリートブロック塀の撤去等

改修事例

耐震壁を増設することで
使い勝手が悪くならない
よう部屋割りを工夫。



木造2階建 築41年 面積95㎡(28坪)
総工事費 270万円(うち耐震改修工事145万)
→自己負担160万円、補助金110万円
工事期間 40日
耐震効果 改修前0.18 改修後1.15(0.97アップ)

※一例です。補助金額は市町村によって異なります。

住まいのスマート化支援事業

耐震改修 + スマート化 = **140万円** + 上乗せ
シェルター + スマート化 = **110万円** + 上乗せ

※住まいのスマート化支援事業は、**耐震改修**支援事業か**耐震シェルター**
設置支援事業のいずれかと併せて行うことで支援対象になります。

30万円 + 上乗せ※ **万円**
(補助率2/3) ※市町村によって
異なります。

要件

- 耐震改修支援事業又は耐震シェルター設置
支援事業と**併せて**おこなう

(必須工事)

- ICTやAIを活用した設備を設置する**スマート化**
工事
- <例>
- ・見守り機能付きトイレの設置
 - ・見守りセンサーの設置
 - ・スマートロックの設置
 - ・遠隔確認機能付き宅配ボックスの設置
 - ・地震計の設置



等

(対象にできる工事)

- 省エネルギー化工事
 - バリアフリー化工事
- 等

耐震シェルター設置支援事業

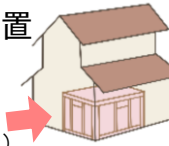
80万円 + 上乗せ※ **万円**
耐震ベッドの場合は40万円 (補助率4/5) ※市町村によって
異なります。

要件

- 耐震診断で、評点**1.0未満**と判定
- 現在**居住**している住宅

(必須事項)

- 耐震**シェルター**又は耐震**ベッド**の設置
- 高さ1.5m以上の家具の固定
- 県登録の施工者等が施工
- 啓発モニターとして協力(シェルターの場合)



※徳島県で認定している耐震シェルターに限ります。
R2.3月現在は2社(株)とくしま防災ネット、フレッセ)

改修事例

和室に6畳用耐震
シェルターを設置。
内部を洋風に
仕上げて寝室に。



新設したコンクリート土間の上に、土台、柱、梁、壁、天井の
順に組立て。最後の内装仕上げは施主のお好みで。

木造2階建 築51年 面積207㎡(62坪)
総工事費 150万円→自己負担70万円、補助金80万円
工事期間 約3週間

※一例です。補助金額は市町村によって異なります。

住替え支援事業

30万円 + 上乗せ※ **万円**
(補助率2/5) ※市町村によって
異なります。

要件

- 耐震診断で、評点**0.7未満**と判定
- 昭和**56年5月31日以前**に着工
- 現在**居住**している住宅

(必須事項)

- 住宅のすべてを除却
- 解体業者が施工



(対象にできる工事)

- 危険なコンクリートブロック塀の撤去等

耐震シェルター実物展示

- 場所 徳島県庁すだちくんテラス
(徳島市万代町1-1)
☎ 088-621-2598
- 場所 山田工務店リノベーションモデルハウス
(徳島市丈六町長尾65-1)
☎ 088-669-1226
- 場所 ウッディーワン長生事務所
(阿南市長生町西方464-4)
☎ 0120-061-771



ただいま
耐震工事中

のぼり旗配布中！
工事中に掲げてね

耐震のぼり旗